

# CMOS Capture V2

## ゲームパッド(XINPUT)操作マニュアル

### ●共通仕様

すべての画面で、一致した操作



ジョイスティックは、横に倒すと、ジョイスティックとして機能します。垂直に押すと、スイッチとして機能します。

画面操作は、ライブビュー画面、再生画面、GOTO画面に適用されます。

# 1 メイン画面

SS-one CMOS Capture V2

ZWO ASI183MC(Color) width=5488 height=3664, bayer=0

撮影枚数 露出(分) 露出(秒) 間隔(秒)

▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲

▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼

ゲイン(感度)

リアルタイムダーク減算  
 する  しない D00632\_P00.tif 変更

リアルタイムフラット補正  
 する  しない F00583.tif 変更

リアルタイムコンポジット  
 する  しない 新規

保存ドライブ  
 C  D  E  
 更新

冷却  
 ON  OFF  完全に停止

フィルターホイール  
 更新

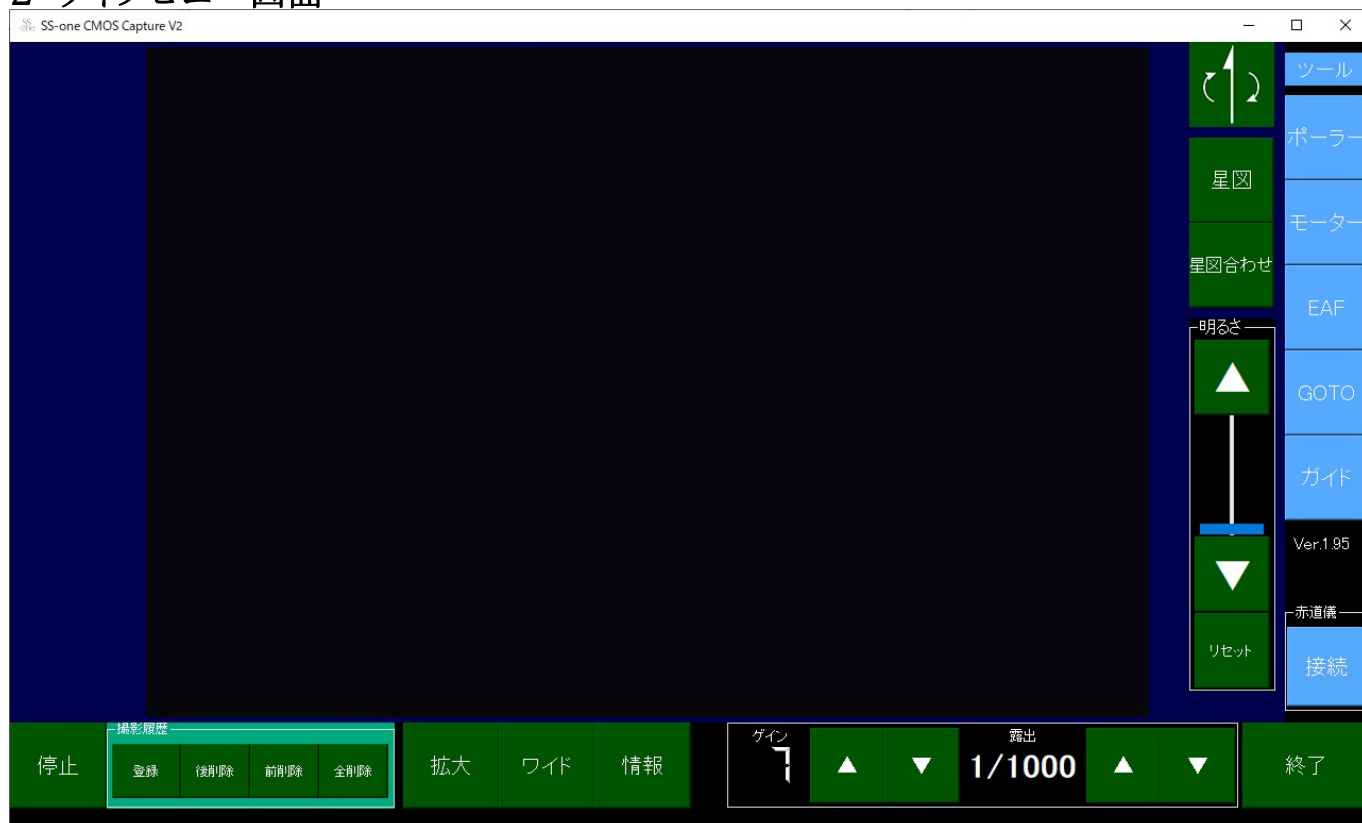
(画角)プレートソルビング  
 望遠鏡の焦点距離 180mm 変更  
 ピクセルサイズ 2.40 μm 変更

ツール  
 ボーラー  
 モーター  
 EAF  
 GOTO  
 ガイド  
 Ver.1.95  
 赤道儀  
 接続

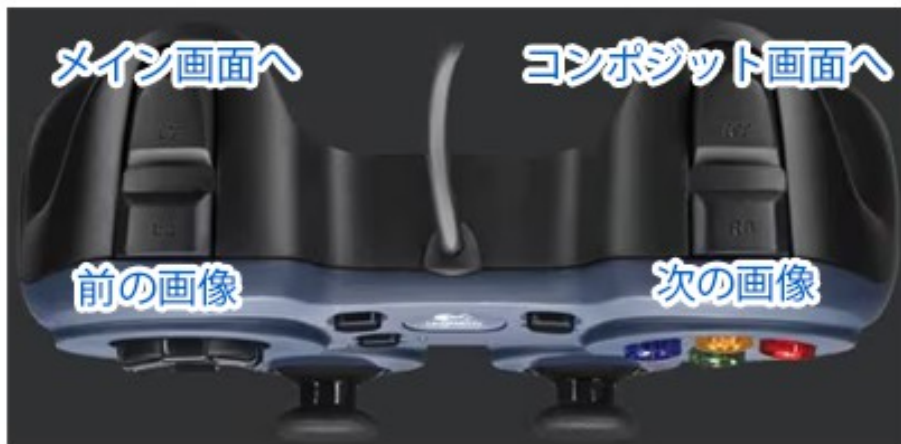
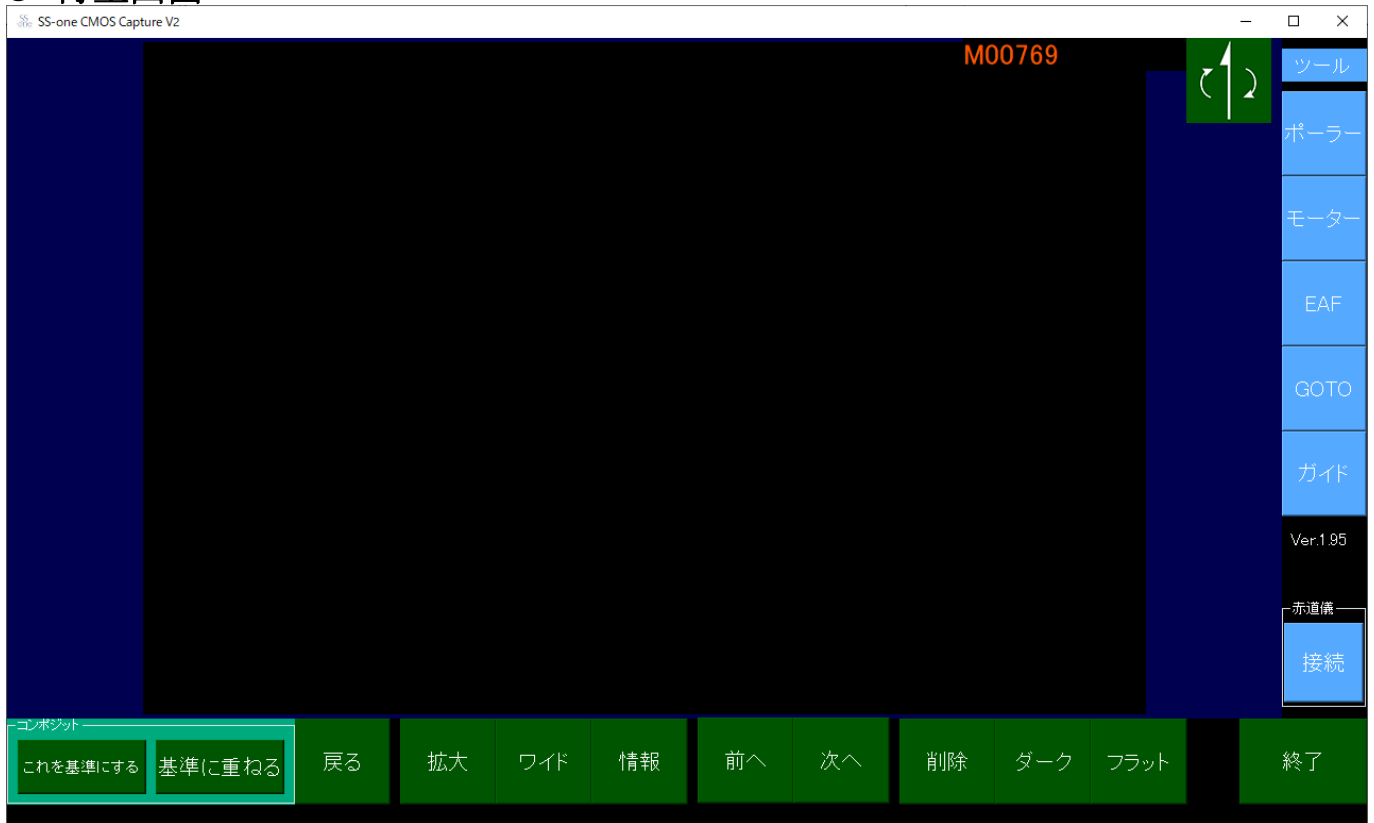
ライブビュー 1枚撮影 撮影 再生 ダーク撮影 一括 フラット撮影 終了



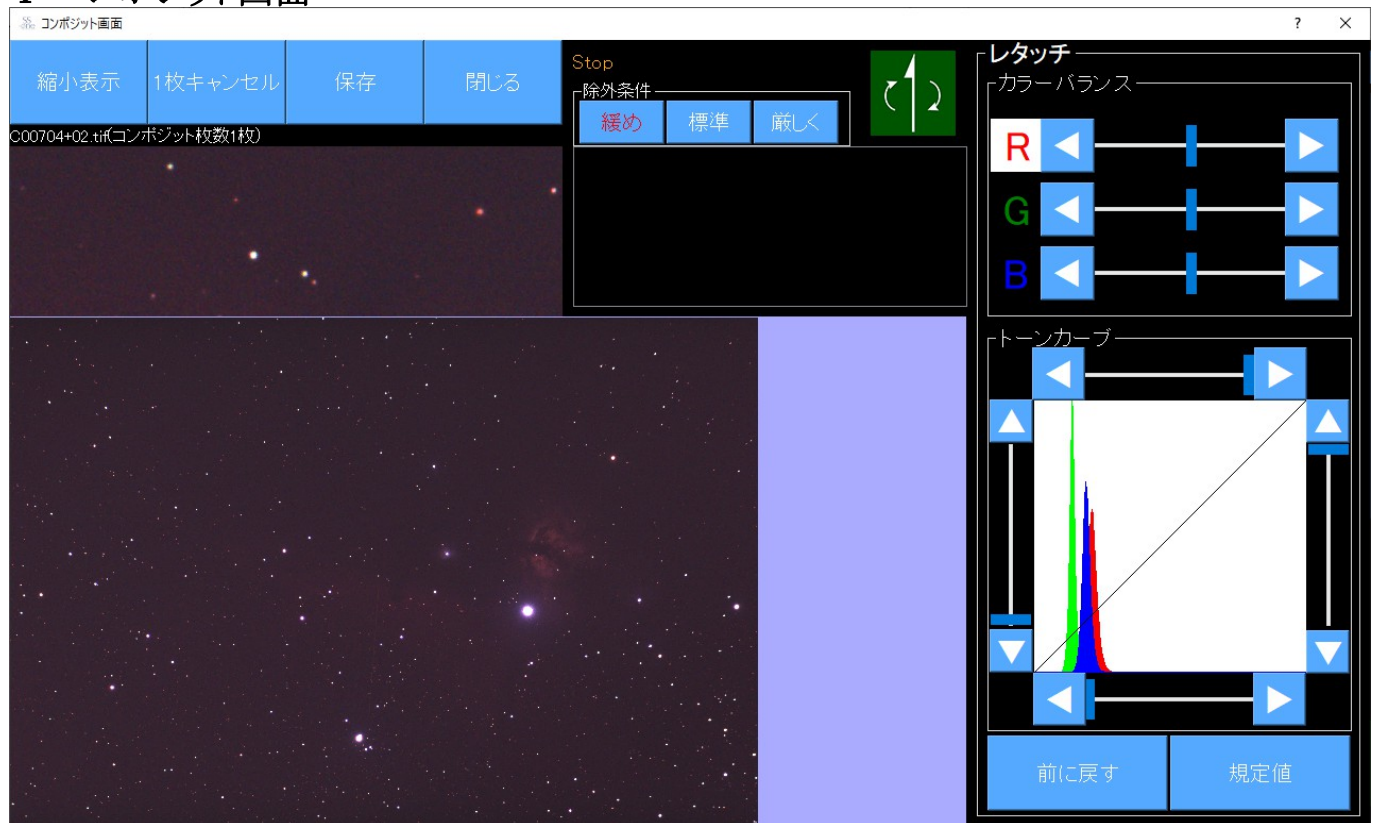
## 2 ライブビュー画面



### 3 再生画面



## 4 コンポジット画面



# 5 GOTO 画面



JOY:画面スクロール  
SW:ワイド表示

JOY:赤道儀回転(低速)  
SW:拡大表示

## 6 定番天体画面

定番天体

冬の定番天体      夏の定番天体      秋の定番天体      惑星状星雲・銀河      閉じる

	<b>オリオン大星雲</b> M42 推奨焦点距離 300mm以上 肉眼でも分かり簡単に撮れるが、美しく仕上げるには、多段階露光が必要		<b>すばる</b> プレアデス星団、M45 推奨焦点距離 300mm以上 肉眼でも分かり簡単に撮れるが、星の周りのガスは長時間撮影必須
	<b>馬頭星雲</b> 推奨焦点距離 300mm以上 オリオン座三ツ星の一番左にあり分かりやすい 左上の星雲は「燃える木」		<b>三ツ星周辺</b> 推奨焦点距離 400mm以下 オリオン座三ツ星周辺はカラフルな星雲が広がり人気が高い
	<b>勾玉星雲</b> 推奨焦点距離 400mm以上 ぎょしゃ座の五角形の真ん中にある。中心部分は良く写るが端の方は暗い		<b>勾玉星雲とIC410</b> IC405 & IC410 推奨焦点距離 300mm以上 勾玉星雲の左にあるのがIC410 このコンピで撮られることが多い
	<b>勾玉星雲と周辺</b> IC405&IC410&M38 推奨焦点距離 400mm以下 勾玉星雲の近くにある散開星団M38まで入れる構図		<b>カリフォルニア星雲</b> 推奨焦点距離 400mm以上 割と暗いので総露出時間は長めで周辺の星の配置を覚えると、構図がとりやすい

